

碩峯 作

岩屋山 観音たより

発行所：和歌山県
海草郡下津町橋本一〇六五
福勝寺内

編集人：碩峯
電話：(073)7494103
本多碩峯

観世音 迷いの心

取り払い

拝みて みなは

妙楽の園

真理の花たば



しけいっきくさんいっく
『時花一菊讚一句』

時々のお花を 一握り仏に供え、
仏を讃えるお経をしばらくお唱え
する。

弘法大師講本部・四国六番安楽寺

住職・畠田秀峰師書

新しい価値観の創造

小泉内閣が発足と相まって日本経済の安定と社会の安定を期待したのであったが、政治家のの不祥事、雪印や日本ハム、それに U S J などの事件は国民を仇向く行為をはじめ誘拐、殺傷事件の増加、大型倒産や失業者が増え事態はますます悪くなっている。

国際的にも、宗教上の原理主義と先鋭化する民族主義と国家エゴイズムが人々の心から冷静に事態を解決する余裕すら失わしめ、人々や国家を短絡的な行動に駆り立て、宗教対立と民族紛争、反米感情を増大して

明日の装を提案します!

寝装・和装・洋装・総合繊維卸

株式会社 **マスマン**

代表取締役 増田都司夫

本社

〒640-8376 和歌山市新中通 2 丁目 8

TEL (073)424-4466 (代表) FAX (073)436-6508

豊かなまちづくりに参加します!

株式会社 **田淵建築設計事務所**

代表取締役 木田耕藏

本社

〒640-8287 和歌山市築港 4 丁目 2-1

TEL(073)431-0261(代表) FAX(073)431-3898

いる。今やアメリカ力をはじめとしてグローバルスタンダードの名の本にグローバルイゼーションが猛烈な勢いで企業の国際的提携、統合、合併が進んでいる。このことが世界先進国の大企業にも淘汰され倒産する現象が現れている。しかも、零細、中小企業や低開

発国への経済的軍事力とも云つべき経済的侵略によって止揚するような方向性を示唆しているように感じる。

思い起こせば、ニューヨークの世界貿易センタービルの炎上し崩壊する姿は先進国主導の貿易による世界支配の終焉を予言しているようにも思える。

今、アメリカを中心とする先進諸国はその経済的軍事力によって世界の六十億人の民を経済的にも意識的にも支配している。

本当にこの支配が良いのだろうか。釈迦仏教以来、宇宙の真理である「法」は常に仏教の核心でしたが、空海密教ではそれをただの理念としてではなく、一つの生きた「仏」として仰ぎ生きてゆくところに、実の如く我が心を「知れ」ということが、大日如来の教えであります。では、「わが心のありのままの真実の姿」をどう知ればよいのか。

大宇宙の広大無辺で無限の要素を育む実在を大日如来といます。私達の身近な地球には五大要素即ち、地(大地)・水・火(太陽)・風(空)

気)・空(虚空)・くつが宿っているといつであるが故に地球にはあらゆる生物が存在する。人間はその生物の一員である。人間を含む要素を六大要素、地・水・火・風・空・識 といひ、この六大要素が個性を持って地球上に育んでいくこの理解が私達人間にとって最も大切な重要なことでもあります。

全世界の人間が誰一人として自分が全世界で自分しか存在しないといつこと。地球上のどの地点を取つても同じ環境がなくどんな厳しい苛酷な環境でもそこに生存する生物がある。

地球上の異なる環境に順応した生物が生存する。

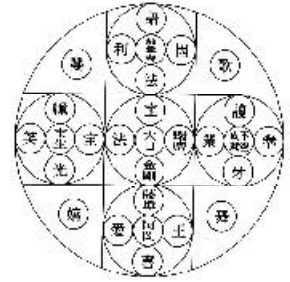
即ち地球上の一切の生物(人間を含む)は非常に大切な個性を持っている事を理解しなければならぬといつこととです。

空海密教の素晴らしさの原点であります。

大日如来の自ずから成る現象

この素晴らしい原点を金剛界曼荼羅で考えたい。このマンダラは中央に大日如来(金剛界如来)とその周囲を囲む四仏とのマンダラから成立している。

この金剛界如来は仏陀の永遠なる精神性と一体となったのですから、その精神性の永遠なる人格である大日如来と同質・同一です。



金剛界曼荼羅

ところでこの四仏はそれぞれ阿

(あしゅく)如来、宝生如来、無量寿阿弥陀如来、不空成就如来です。この

四仏の働きについて記します。阿(あしゅく)如来は世界をありのままに偏回なく心に映し出す悟りの智慧である菩提を如来は他の衆生と自分を隔てることなく他の衆生のすべてを自分のこととして見つめる悟りの

智慧を、そして無量寿(阿弥陀)如来は自分のこととして見つめた他の衆生の悩み苦しみを空徳に分析する悟りの智慧を、そして不空成就如来はこのよう

な智慧をもつて具体的に衆生を救済する働きをする悟りの智慧を人格化したものです。

それゆえ、金剛界曼荼羅の中央の金剛界如来、大日如来だけでなくその周囲を囲む四仏もそれぞれ釈尊が菩提樹下で成道し、衆生を憐れみ衆生の悩みや苦しみに応じて救済をした事績に秘められた悟りの智慧と同質なのであります。

ところで釈尊が誰に頼ることもなく自らの善業の報いとして仏陀となったとされます。師に頼ることもなく悟ることを「無師独悟」といいますが、この言葉の言語は(サンクリット語)では「自ずから成る」と言う意味だそうです。

このことは『金剛頂経』では法身大日如来の特質を表す意味となっています。すべてを現し出す根源の法身は「自ずから成る」ものと考えられます。それは無限な時間・空間の中に自らを現しだした消滅してゆくあらゆる存在も実際には法身大日如来の「自ずから成る」現象が顕現されているのです。

この無限の宇宙空間に顕現された存在はどれ一つとっても、法身大日如来の「自ずから成る」働きの一部であります。宇宙空間の中の非常にちっぽけな「私」も法身大日如来の「自ずから成る」働きそのものであります。

従つて、世界の六十億人も人口をもつ人間が宇宙空間の無限の生物中で非常にちっぽけな生物であり、法身大日如来の「自ずから成る」働きそのものであります。宇宙空間に全ての生物は調和、個性自ずから成り、無限の時間・空間に広がる深い精神性を帯びているのです。

相互理解と生か合い

弘法大師空海の言葉に「菩薩の用心は利他を以て先となす」(秘蔵宝鑰)

という言葉がございます。貿易による世界支配を自論む先進諸国のやり方もまた、一つの価値観を人々にゴリ押しする自己中心的な原理主義に他ならない。お互いの個性を理解し合い自分とは異なつた存在を認め、多様な他者の為に尽くすことが意識されなければならぬ。

先日テレビ討論でアメリカの一人の青年(先般の米国同時テロ多発破壊事件で犠牲になつた兄を亡くす)が武力で世界のテロ集団と戦う米国ブッシュ大統領の政策に反対の立場で討論に積極的に参加していた。

今日、テロに対する国際的な動きは、異なる宗教や民族を越えて、今や共通の目的意識のもとに進行している。この動きは、これまでとは異なつたレベルの国際関係をつくつて行くのではないだろうか。それはさまざまレベルで多様性を認め、自分の権力や力を原理とするのではなく、異なつた他者の存在を前提とする社会の方向を目指すものであります。今や国際社会は、それなしにはパレスチナ問題をはじめとする各地の宗教・民族紛争を解決する道も、そして六十億人の人々を幸せにする道もないことに気がつきはじめたのではないだろうか。日本社会もまた、この変革の動きに連動せざるを得ないことにならざるを得ない。

今日までの結果として新しい価値観や意識が生まれ、何かが変わることを期待したいと思いたい。暗いつらい時代にも終わりがあつた。現在の十数年を越える厳しい状況を終わらせ

弘法大師空海の創造性の発揮!

先日、高野山に上り素晴らしい情報を二点、頂戴致しました。

弘法大師空海の二十四歳から入唐までの消息不明の六年数ヶ月について非常に興味を抱き文献や資料を自分なりに調査するも見つけられず、小説家の方々の作品や実存する文献から狭い範囲からで僣越ですが想像し、掲載したのが始まりです。

今日まで、仏教学者や密教学者が専門的な学問として研究された方が居なかった。

実は弘法大師空海の研究者で京都大学の名誉教授であり、当和歌山県出身の上山春平先生が八十歳を越える高齢にかかわらず、余生を弘法大師空海の六年数ヶ月の期間の空海の動向に学問的に取り組むことを宣言されたことを聞かされました。

ありがたく! ありがたく! 感動でいっぱいでありませう。

先生がお体を大切に御研究の成果を目に留めさせていただくことを切に衷心より祈念申し上げる一人であります。

るものは、決して思っているような経済成長ではなく、社会の新しい価値観の誕生であり、人々の前向きな意識である。その曙光が射しはじめた。

もつ二つは

大師さまは本当に讃岐国多度郡生まれなのでしょうか?

大師の讃岐誕生説異聞

高野山大学教授 武内考善氏が平成十二年公開夏季講座で発表されたのですが、先生は学問的に研究結果を発表されたのです。

調査研究の結果お大師さまは讃岐国でお生まれになられたとの説は、再興されるべきではないかと、考えるようになられたそつです。

以下抜粋【印内】

【弘法大師空海(以下、大師と略称す)が、讃岐国多度郡(たどのおこり、今日の香川県善通寺市)の佐伯直(さえきあたひ)氏の出身であることはよく知られています。また、大師の生家・佐伯氏は讃岐国の豪族であり、郡司の家系であつたとの説は、確かな根拠にもとづいた、信頼のおける説なのでしょう。もし間違ひなく豪族の家系であつたとしたら、それはどの程度の豪族であつたのでしょうか。

大師の出自にかんする問題点として、つぎのような項目をあげることが出来ます。

大師の家系は、どこまで遡(さか)るのか。また、それらは信頼できるのか。

大師の父は、佐伯直田公(ささえきのあたいたぎみ)で間違ひないのか。大師の兄弟とその子孫にはどのような人物がいたのか。

郡司の家系とみなして間違ひないのか。

戸主(へぬし)として記録される佐伯直道と大師とは、いかなる間柄であつたのか。

これらのことを念頭におきつつ、大師の家系を知る上での根本史料と考えられる『日本三代実録 巻五 貞観三年(八六一)十一月十一日の条(以下、「貞観三年記録」と称す)に検討をくわえたいと想います。その結果にもとづいて。

大師の家系はどの部分まで信頼できるのか、信頼してよいのか、大師の家系は豪族・郡司の家系とみなしてよいのか、大師はどこでお生まれになられたのか、などを考えることにいたしました。【

先生は論文の最後に語られているところを掲載しますと、大師の父君である【・・・田公一門の人たち

は、かくも高い位階を帯びることができた佐伯直氏が、どれほど裕福できたのでしょうか。一つ考えら

れたことは、位階に匹敵するだけの経済力を持っていた、と言うことだ

と思います。ここで想起されること

は、弘仁十二年(八一)五月、満濃池の修築別当として大師の派遣を要

請したときの郡司らの解状(げじょ

じ)に、
請う、別当に宛てて其の事を

救わしめよ。朝使并びに功料く

りよう(もつぱら停止(ちよう

じ)するを従(ちようじ)せ。

とあったことです。この、朝使并びに

功料もつぱら停止する」とは、大師が

別当として池の修築にあたって

ださるならば、造池使の派遣は不要

であり、修築にかかる工事費・労賃・

食料費などの一切の費用を、国衡譜

「曼荼羅の人」(陳 舜臣著)で空海の

消息不明期間、六年数ヶ月に迫る

前号に続き、

前号のあらずじー

(日本の遣唐船に長旅から病人が出

て、唐側の計らいで、松柏観」に病人

を移し、空海が通訳として遣唐大使

藤原野野麻呂の一行と別れて「松柏

観」に住み着く、空海と松柏観に居候

する修行者・杜知遠、陸老人を交えた

会話に病人も和む。そんな中に遣唐

船から空海に大使に代って朝廷に書

を代筆のため呼び出しがかかる)

空海が「松柏観」を出た後、杜知遠と

陸老人が空海について、驚きをもって会

「わしも、いささか密教の師についた

ことがある。それでわかるのだ。あの

僧は身辺に密の気を漂わせている。そ

れも、かなり強い」

「さよですか。・・・」

杜知遠のことは丁重になった。

赤岸鎮の食客として、老人が近くにい

るので顔だけは知っていたし、漁民の

噂もきいたことがある。だが、ことばを

かわすのは、これがはじめてであった。

(わしより高いところにいる人のよう

だ)

杜知遠は老人に敬意を抱いた。

空海は

「馬が子馬を孕(はら)んでいると



皆さんのスーパー

株式会社 みち屋

代表取締役 道畑 勇

本 部 和歌山市岩橋 7 2 9 番地の 6

TEL (073) 473-4197

松 島 店 和歌山市加納 2 4 6 番地の 1

TEL (073) 474 - 3500

貴志川店 那賀郡貴志川町大字北山 5 1 7 番地

TEL (0736) 64- 7020

陸老人は、とがった鼻のさきを、指でこすった。

現実の唐は予備知識で作ったイメージよりも悪い状態である。

馬が田を耕さずに、子馬を孕んでいるといったのはそんな意味にほかならない。

「この地方特に悪いようです。空海にまず蘇州や揚州を見せておけばよかったのに。……こんな土地を見せてしまつて。……」
杜知遠は眉をしかめた。

「馬が孕むと申したが、ここでは馬が死んでおるのに。……は、は、は。……」

かとおもわれた老人は、意外に饒舌(じょうぜつ)であった。

空海をのせた日本の遣唐使船が、福建海岸に漂着した唐の貞元二十年(八〇四)ころの、この地の状況を、ここに略述しておこう。

鎮や県の役人が、遣唐使側に伝えたように、この地方の最高責任者である福建觀察使は、交代したばかりであった。

新觀察使の閩済美(えんざいび)はまだ、前任地から着任していなかった。福建觀察使の管轄は現在の福建省とほぼ同じ地域であり、民政だけでなく、軍政の長官も兼ねた要職であった。

觀察使の前任者・柳冕(りゅうべん)は民政の失敗で自ら解任される前に辞職し長安に帰っていた。柳冕は史家であつて得意の歴史を調べ、南北が統一されている唐代以前、南朝が牧場で栄えた時代を夢見て、牧場復活に力を入れた。

動きの早い羊の群れは軍隊が移動するときの格好のよい運搬人の要らない兵糧として珍重されるし、戦争は軍馬の質や数により左右される。などの理由からであつたが、ところがこのような動物の飼育になれていない当地方の人たちを苦しめ、多くの馬、羊が死んでしまつた責任からであつた。

そのような觀察使の不在中に日本の遣唐使船が漂着した不運があつた。

閩済美(えんざいび)が来れば、すこしはましになろう。」

陸老人がぼつたりとそう言った。「もちろんですよ。」

言い終えて、自分でもはっとするほど杜知遠の合槌(あいつち)の声は大きかつた。

空海は藤原葛野麻呂大使の依頼で代つて書いた文書は現在も『遍照發揮性霊集 巻第五』に収められている。今日空海の数ある詩文集の中でも最も優れたものの一つといわれている。それ故、全文を御紹介致します。

『大使の為に福州の觀察使に与ふるが為のの書』

弘法大師空海全集第六卷三三三頁

(私、日本からの遣唐大使である)賀能(かのう・葛野磨の中国的呼び名)が申し上げる。高山はゆつたりと静かで沈黙したままであつても、鳥獣は苦勞など口にするこなく争つてそこへおもむき、深い水は物を言わなくても、魚も龍も倦(う・飽きる)むことをいとわずに急いでそこへおもむく。だから、西方の羌族(きょうぞく・中国西方に住んだ異民族)は道がいかに険しくとも、道に架け橋をかけてまで、衣装を垂れたままで世を治めることができる中国の聖天子に貢物に來たり、南方の諸族は水の深いところを舟で渡つてまで、刑罰を用いなくても、天下が泰平な中国の名君に献上にやつて來る。このことはまことに明らかなことであるが、ひとは困苦が時に身を亡ぼすことを知りながら、しかもなお、天子の徳化が遠く辺境にまで及んだ結果(その天子のもとへおもむくこととして)命が失われるかもしれないことを忘れるのである。私、賀能がひれ伏して考えるのに、大唐の天子の聖明なる治世は、霜も露も暖暑よろしきを得たところであり、皇帝がここに宮殿を(ぼく)して建てられるのはふさわしい限りである。

石田裕之

関西に彗星のごとく現れる
シンガー・ソング・ライター!

現役の神戸大学法学部学生

ラジオ大阪(OCB・1314)

「ミュージック・ビッグ・パン」にDJで出演

毎土曜日 PM 9:30 ~

<http://www.insomnia.co.jp> CDのご注文は左記HPへ。……



Flowers(詩)

紅い朝日を背中に受けて 始まる一日の
家を目指して

時を忘れた日々の破片も つなぎあわせ
不器用なまま 強く輝く 確かな
種がここにある

ひとつひとつを大切に並べたら

いがいなくらいあたたかさに満ちていた

それ以後、明君が代々跡を継ぎ、聖明なる天子があい継いで立つてこられた。全天下をおおい尽くし、八方の地を籠中(ろうちゅう)のものとしてとりおさめておられる。このよう

なありさまであるから、わが日本国の人々は、この風雨の時がよく定まり天下がよく治まるありさまをみてはつきりと知ったのである。中国には聖君がおいでになるのだと。大船を高山の

大木から拓(き)りだし、この船に坐して大使となり、唐の宮殿にその使命を遂げに来たのである。蓬萊国といわれるわが日本から宝をもち来たり、崑崙山(こんろん

さん)から産する美玉にもたとつべき貢物を献上する。このことは昔より今日に至るまであい継ぎ、あい続いて、絶えることがなかった。

このゆえに、いま、わが日本の天皇は、先祖の遺志をかえりみて、唐の今上陛下(すなわち徳宗皇帝)の徳の感化を慕っておられる。そのため

に、謹んで太政官右(だいじょうつかん) 大弁正品兼行越前国(だいべんじょうけんぎょうえちぜん)の太守、藤原朝臣(あそん)賀能らを差し遣わして国使とし、国から礼物と特

別の貢物などの品々を奉り献上せんとするものである。……書は以下次号に続く。

空海が唐使船に留学僧として乗船するまで六年数ヶ月が如何にわが国は勿論、中国の国情は勿論密教を学んだかが伺つて出来るのです。

今号では、本船が国の正式の遣唐使船であることを訴えておりますが、次号では漂流中の言語に絶する苦難のありさまなどをのべ、中国側の州官吏は公文書を帯同しているや否やを責め、日本国天皇の腹心であることも疑い、船上を臨検しているがこ

熊野古道は人類の潜在意識の顕れ!

(四)



修験者の参詣 福勝寺本堂

約千二百年前、大峰山開山の役、小角えんのおつねは、大和の茅原村に生まれ、箕面の滝につたれて千日間の修行をした。このとき出会った仙人から、空飛ぶ術も習った。

この時、小角は、旅のお坊さんから「熊野の話」を聞いた。熊野は、荒々しい神さまたちのこもる国だといふ。

たまたまなく行きたくなつた小角はおか

れでよいのか、官吏の道になつていくのだろうか。と訴えている。その結果が遣唐使一行の立場はどうなつたのでしょうか。

御期待を乞つ! 続く。



あさんへ会つて別れをつげ、熊野に向い、熊野古道を数々の不思議な事件に遭遇しながら、本宮から大峰山に入った。

道中、岩屋山、福勝寺境内の、裏見の滝で滝行をも行つたと考えられる。

当山の史記によると、江戸時代、聖護院門跡が熊野入峰の時は、当寺に宿泊、三玉院門跡は昼休みに立寄るのが慣例とされていた。境内に弘法大師作と伝える不動明王石像があり、山号岩屋山はこの洞窟、鍾乳室に由来すると記載されている。当山には役小角が祭られていましたが、残念にも次第にあつてはいる。

紀州の北部は雨量の少ない温暖気候で平野が少なく、柑橘栽培に適し、当山境内には田道守の遺功の碑があり、その伝えは田道守が中国から持ち帰つた「橘」の苗を当地に植えたのが「紀州みかん」のはじまりといふ。

次号に続く



有限会社 代表取締役

ミヤタケ 宮下隆博

〒640-8329

和歌山市田中町4-119

TEL(073)422-2327 FAX(073)436-5598



人に優しい音声発生装置!

有限会社 日本メディテックス

代表取締役 山口昭昌

〒641-0054

和歌山市塩屋5丁目5番43

TEL(073)446-2009 FAX(073)446-3696

無手の法悦

西家保夫さん

大石順教と言つ一人の尼僧さんをご存知でしょうか？

明治末の頃、大阪で狂乱の父親による「堀江の六人斬り」という一家惨殺の殺人事件がありました。

養父に両腕を切断されながら、ただ一人生き残る十七歳の女性、大石よね子の生涯はあまりにも過酷であり、

今も涙と感動のドラマそのものとして語られています。

「無手の法悦」はこの尼僧・大石順教氏の著作の題名ですが、尼僧の名前を知つたのが友人・西家保夫君からです。

彼(五十八歳)は母(九十一歳)の介護の日々の生活を幸せに送っている。彼が理科好きな少年、中学生の時、紙花火の火薬で自宅で実験中爆発、両腕を無くした。以来少年の夢、生活が変貌する。

義手の完成と共に社会復帰への訓練と共に独学の勉強が始まる。両親の献身的な子供中心の生活が始める。その間、両親と共に宗教団体や大石順教師の会に参加する。彼はそれでも好きな電気工学を独学の上、入社した会社で開発部門に所属、私と共に開発の業務に携わる。

彼の今から考えると、障害者への特別の配慮もなく、夜遅くまで、時には徹夜の開発業務に没頭する。

一九七〇年代前半大手メーカーから電子ハカリのセンサー部の開発依頼を受け当時の L E D の品質が悪く、温

度補正をするにつけ L E D 単体の特性を調べる必要にせまられる。当時発注元の半導体部門も E D

をセンサーとしての目的を持っていないとして充分認識、現状の表示用 L E D タイプをセンサーに使用するため

の問題点を研究実験することとなり、その結果膨大な研究実験報告書として

メーカーに納品することになった。電子バカリのセンサー部が完成しない結果が想わぬ成果を生み、当のメーカー

半導体部長が博士号を授与されることとなった。

そんな思い出多い彼が、日本で始めての両手の無い障害者として運転免許書を取得した。

その後、彼は郵政省に勤務五十歳で年老いた母の介護のために奈良の田舎に住まい庭先で無農薬野菜を作り、介護機関の世話にならず、母の子想いで

不自由の身に自立を望み、子は少年時代の恩返しに親孝行。

全く素晴らしい不自由な中に最高の幸せを生きていられます。

彼はお経では「父母恩重経」を大切にされています。

『父母の恩重きこと天の極まり無きが如し。』

祝！西家保夫君母子に平安成就

拾い読み

涙と日本人

山折哲雄先生(国際日本文化センター)所長(仏教学者)の素晴らしい記事が日経新聞に掲載されています。

『私達が毎日のように排泄しながら生きています。まず大便秘を排泄する。汗や唾液を排泄する。血液を排泄する。』

排泄する機能がストップすると、もう私達は生きてはいけません。排泄できなくなつたからだはほとんど死体に近くなつています。体内の老廃物を体外に排泄することを新陳代謝ともいふ。誰でも知つてのことだ。

不思議なことはこの体内のものが外部に排出されたときに、それが汚物になつてしまつてしまうことである。大小便はもちろん汗も汚物、唾液も吐きすてられれば汚物である。血液もそうである。これらのものはまさに老廃物としかいえないものである。ところがそれらが排泄される以前の体内にとどまつているあいだは、誰も汚物だとは感じていない。対外に排泄されたとき汚物に変化する。体外に排泄されると同時に「汚い」と感じられる。』

清らかで美しい排泄物

その理由について納得いく説明を聞いたことがなかった。

山折哲雄先生は『そうはいっても、汚物に変じないものが唯一つある。それは涙ではないだろうか。涙には悲しみの涙もあれば喜びの涙もある。無念の涙もあれば無感動の涙もあるだろう。けれどもどの涙も、排泄されたときに「汚い」と感じることはない。それどころかそれらの涙はときには清らかな光つているときがある。美しく輝いているときがある。』と言っている。今、甲子園では恒例の全国高校野球大会が開催されて毎試合に美しく清らかな涙を見せてくれる。

自然と共生

やっぱり有機です！

- 有機化成：グアノ化成、サンミクロ化成、そだち化成
- 有機液肥：サンミクロ液肥、トップグリーン、バイオトップ
- 胚芽肥料：胚芽有機、胚芽燐酸
- 輸入肥料：貴陽 696・888、硝酸化成 555
- 有機ペレット：ペレボンF、胚芽ミックス
- 有機配合肥料：カンベキ 864

株式会社 倉商

大阪市西区京町堀 1-3-22

電話 06-6444-0289・FAX 06-6444-0911

坊主の独り言

高付加価値とは何か

トヨタカンバン方式の発想の転換

トヨタ生産方式は今や世界の製造・組立加工産業、そればかりか全く異業種の企業経営管理へ伝播し、生かされようとしている。当に正しいグローバルスタンダードと感ずる。

勿論専門外の私が技術論を述べるともろくない。小生はこの方式がトヨタ社内で発展してきた精神的背景に非常な興味を抱いた一人です。

技術的推進の大功績者は元副社長大野耐一氏であり協力者は元ダイハツ工業専務田中通和氏であることは有名です。

かつて一世を風靡したヘンリー・フォード一世の時代に完成を見たフォードシステム「流れ作業生産方式」に四敵する一大生産革命を世界の製造に引き起こした。

トヨタ方式で運用されている工場も伝統的なフォード方式で運用されている工場もコンペヤが整然と各工程がシンクロナイズ(同期)して動いていて、どこがどう違うのかが分からないそうです。

しかし、そこには工場システムにおける一大発想転換が存在します。この発想転換が何処から如何なる動機で生まれてきたかが非常に興味を湧くところです。

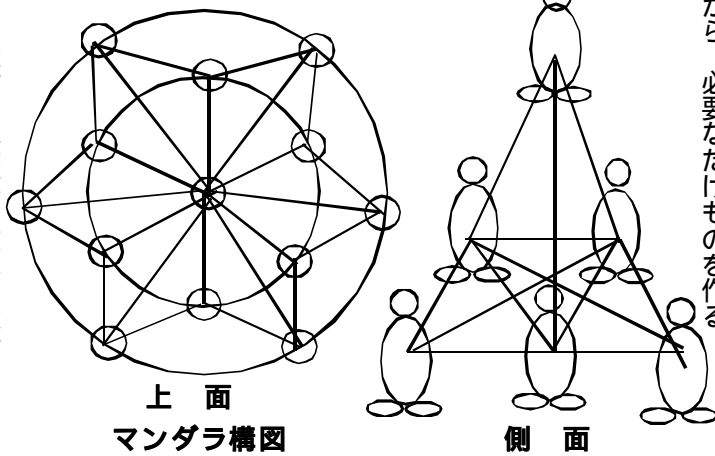
この転換のために色々な試行錯誤がどのように進んだかといったことは決して単純なストーリーに描き出せるようなものでない。

このカンバン方式はジャストインタイム方式(部品の在庫を持たずに、指定時間に合わせて部品を納入させる方式)の物づりであり、従来からの見込み大量生産方式が内蔵していた工程から完成品に至る膨大な在庫ロスや段取り時間ロス、工程設計による人員ロスと品質不良ロスなどを徹底的に排除したところに大きな意義がある。

このような基本発想がどのような点で逆転発想になるかという点、伝統的大量生産方式の作りだめと押し出した生産方式から必要なときに必要なものを必要だけという限定生産と後工程の前工程引き取り(部品削減等)という、引つ張り生産方式への転換があり、工程内大量在庫を必要悪とする考えから、それを絶対悪として工程内在庫の

極小化を追求する原則への転換であり、さらに小品種単品見込生産から多品種見込生産へ、特にこのことにも関連して固定化した単品量産のシステムから多品種のフレキシブルな切り替えを伴った小ロット生産のシステムへ、設備能力の拡大とその稼働率を長く取るシステム運用を固定化するやり方から、必要なだけものを作る

仏・先代・トップ・プロジェクト



上面
マンダラ構図

側面

ために設備の稼働率を重視し設備のレイアウト変更や段取り回数増加と段取り時間の短縮をはかるシステム運用への転換であります。今日は、トヨタ自動車およびトヨタグループ企業の高い生産性と工程における

品質の作りこみや品質保証が定着し、同業・異業種の企業にも採用され今や世界各国でも採用されている。多くの大学でも授業に学問として講義されている実情です。

これほど素晴らしい大きな企業の発想の転換が上記のお二人は勿論ですがその原点は、実はトヨタ自動車の母体である豊田自動織機の豊田佐吉にあった。次号では逆転の発想の説法に成功の原点あり。次号御期待を。

短歌

杉木立鎮もる中の那智の滝
しづきはかかる
遠に「とどきて

洞ぬちへ打ち寄せ返す波の音
たゆたふ出で湯に
身をまかせ聞く

谷澤規佐子作

編集後記

若き日にトヨタ自動車関連会社と取引があり、初めてカンバン方式の講習を受ける。独立後、ホンダ技研関連会社に株式保有をして頂き、坊主になってその経営システムが仏教的であることに気付く。

席を同じくした親友、西家君が重度の身体障害者でありながら、「父母恩重經」を実践されている。合掌